



だんし

東京労働組合
千代田区飯田橋3-9-3
TEL (3237) 9995
1部20円

編集責任
企画・総務局 斉藤 幸司

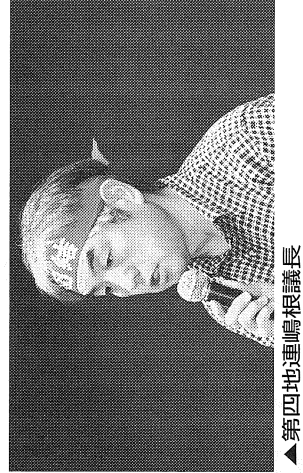
2015賃金確定闘争第一波総決起集会を開催

わが組合は10月22日、連合会館で、2015秋季賃金確定闘争第一波総決起集会を313名の組合員が結集し開催しました。10月13日、特別区人事委員会が勧告した内容は、引上げ勧告とはいえ、人事評価の更なる強化を目指すとしています。職員の差別と分断を持ち込む当局の意図を追随したもので、公平性を著しく欠如したものです。切替調整数や勤勉手当の一律拠出改悪阻止など解決しなければならぬ課題は山積しています。組合員の処遇改善をはかり良質な公共サービス実現のため、区長会から納得できる回答を引き出すまで闘い抜く決意を固める集会となりました。

集会は、司会の中里副委員長長の発声で始まりました。冒頭、桐田委員長から、「今回の勧告は2年続けたの引上げたが、その中身は管理職を厚遇し、若年層には冷遇する内容で、格差を拡大する目的が明白である。まさに安倍政権の思惑通りの勧告だ。これは労働者全体にかけられた攻撃と認識し、油断することなく、私たちの処遇に合った賃金制度を勝ち取るため、東京清掃一丸となって闘い抜こう。」とあいさつを受けました。

自治労都本部の中條副委員長は、「10月からの共済年金と厚生年金の一元化にともない共済掛け金が約2割

引き上げられた。引上げ勧告でも目減り感はない。職員のモチベーション低下は避けられない。区長会の誠実な対応を求めている。課題を自治労総体で取り組むことを強調していました。全労協中岡事務局長は、



▲第四地連嶋根議長



▲桐田委員長を先頭に団結してガンバロー

「安倍政権は貧困と格差を生み、また法改正の改悪により、清掃にも非正規労働者が拡大している。行政からの攻撃をはね返すには公務・民間共同で闘い、共に連携し成果を勝ち取ろう。」と全労働者の団結を呼びかけました。

退職者会の庄司事務局長は、「とくに若い世代には厳しい時代だが、退職者会とともに頑張る決意である。」と励ましの言葉をいただきました。

続いて、染書記長から経過報告がされました。「2年連続の引上げ勧告であるが、首都圏で暮らす特別区職員の生活実態を踏まえれ



▲第五地連山本議長

ば十分といえない。また、一律拠出範囲の拡大や割合の引上げ、分限処分の降格の導入は断固阻止しなければならない。」と確定闘争の争点を表明し、「職員の給与水準の低下は公共サービスの劣化につながる。自治研活動を通じて、労働条件の確立を目指そう。」と決起されました。

次に、各地連代表者からの決意表明がされました。第一地連の塚原事務局長は、「国からの不当な賃金



▲一組総支部岸野委員長

抑制の圧力に屈せず、区長会には自主的な解決を望む。」第二地連の金子議長は、「我々の力量が試されている。全力で闘い抜く」と決意されました。第三地連の鈴木事務局長は、「格差を広げる不当な勧告である。現場で働く職員に即した現業職給料表の早期提示を求め。」と訴えました。



▲第一地連塚原事務局長

第四地連の嶋根議長は、「年金制度が一元化され、給与が上がっても生活は改善する見通しはない。」と区長会へ誠意ある対応を求めました。第五地連の山本議長は、「一刻も早い切替調整号数廃止を強く求め、総力を挙げて闘う。」と発言されました。一組総支部の岸野委員長は、「一組では新規採用者の辞退者が拡大している。初任給水準が民間と比較し低賃金であるためである。魅力ある職場にす



▲第二地連金子議長

るためにも処遇改善を強く求める。」石川青年部長は、「青年部に寄せられる不満の多くは賃金問題である。青年部は今確定闘争を全力で闘い納得できる賃金を勝ち取る。」と決意を示しました。

近藤青年部執行委員によるシブレヒコールの後、齋藤書記次長より「2015賃金確定闘争を組織の総力で闘い抜く決議(案)」を提案し、全体で確認されました。最後に桐田委員長の団結がんばろうで参加者の闘う気持ちがひとつとなり、集会を終えました。

22日の第2回団体交渉以降、専門委員会交渉による区長会との具体的な交渉に入っています。区長会を追いつき、納得が出来る回答を引き出すため組合員全員で闘いましょう。

(西村好勝)



▲第三地連鈴木事務局長

組合員の総力を挙げて納得できる賃金を勝ち取る



▲10度目の賃金決定闘争、桐田委員長を先頭に勝利しよう

組織の総力で15賃金確保 統一的な闘争展開で予

別区人事委員会に対し、各地連・一組総支部からの代表者を交え、2015年特別区人事委員会勧告作業に関する要請行動を実施した。要請内容は、①本年の人事院勧告をどのように受け止めているのか、②首都

(2) 2015年特別区人事委員会勧告の概要について

10月13日、特別区人事委員会は「特別区職員の給与に関する報告及び勧告」を実施した。主な内容は、①公民較差(1、413円、0・35%)を解消するため、原則全ての級及び号給について給料月額を引上げ改定、子等に係る扶養手当を5000円引上げ、②一時金

(3) 区長会に対する要請について

10月13日の勧告式後、直ちに区長会に対して要請行動を実施した。内容は、①

生活実態に即した給与改定を行うこと、③すべての給料表において号給増設を行うこと、④一時金も月例給と同様に同種同等比較とすること、⑤地域手当は本給扱いとすること、⑥再任用給与水準の検討状況を明ら

については年間の支給月数を0・1月引上げ、勤勉手当に割振り、③勤勉手当の一律抛出割合の引上げと適用範囲拡大、④分限処分に意図的に追随したものであり、もはや公平・公正な第三者機関としての機能を失ったと言わざるを得ないものである。

(4) 2015賃金確定闘争 具体的な取り組みについて

昨年にも続く引上げ勧告は一定評価できるが、引上げ勧告に連じた業務職給料表を

議期間を確保するため勧告時期を明らかにすること、である。これらの要請に対して特別区人事委員会は、国との均衡を図るという従来の考え方を強調し、勧告時期さえも明らかにすることはなかった。

仕制度の更なる強化について踏み込んだ勧告をしたことは、職場に差別と分断をもち込もうとする当局の考えに意図的に追随したものであり、もはや公平・公正な第三者機関としての機能を失ったと言わざるを得ないものである。

任命権者として、十分尊重する必要がある」としながらも、「区税収入などが改善しつつあるものの、今後厳しい財政状況が予想される」、「区民は、区政を担う職員の勤務条件について、これまで以上に強い関心を寄せている」と、勧告を慎重に検討する姿勢を強調した。

(1) 賃金確定闘争に関する具体的な要求

- ① 「勧告後の要求書を参照
- ② 切替調整号数の廃止
- ③ 技能・業務系職員の
- ④ 地連単位の行動

- ⑤ 特区連・各区職労との連帯・共同行動
- ⑥ 都労連闘争への連帯、共闘
- ⑦ 区長会・区長会会長、

- ⑧ ステッカー闘争
- ⑨ 全組合員および家族署名
- ⑩ その他

ット活かし、あらためて統一的な闘争を確立する。労働条件の平準化をはかり、全体の水準を向上させるため、個別的・分散的な交渉ではなく、取り組み方や戦術などを全体で共有・調整をしながら統一的に協議を進める。そのため一定の基

行政系人事制度も重要な課題

3 行政系組合員の労働条件向上と組織強化について

区長会は、行政系人事制度の検討について「一定の取りまとめ」を行ったが、各区の運用の違いから成案には至らず、引き続き検討をするとした。これまでわが組合は現業組合といここから、行政系組合員に関する人事制度等については、特区連と意見交換、情報提供等という形で対応してきた。しかし、少数であろうと組合員の労働条件向上のため、自らが主体的に動くという第一義的な取組みが不十分であったことは否めない。わが組合の行政系組合員の要求を汲み上げ、事務折衝を通じて区長

2015賃金確定闘争 主なスケジュール

- 11月9日(月)
第二地連総決起集会(文京シビックセンター)
第四地連総決起集会(中野サンブラザ)
- 11月10日(火)
第三地連総決起集会(大田区消費者生活センター)
第五地連総決起集会(葛飾区ウィメンズパル)
- 11月13日(金)
第一地連総決起集会(千代田区役所)
- 11月16日(月)
区長会総会座り込み要請行動(区政会館)
- 11月17日(火)
区長会会長要請行動(区政会館)
第三波総決起集会(全電通会館ホール)

最後に

第85回定期大会において、新たな東京清掃労働組合としてのスタートを切った。そして迎える今次確定闘争は、わが組合にとって10度目の節目となる闘いで

目指す。ただし、日程ありきで妥協をする必要はなく、到達に至らなかった区については2回目の基準日を設け、東京清掃全体の課題として共有をしながら交渉の後押しを図る。

ある。各区・一組における交渉も移管以降、各支部の努力により格段に強化されてきた。これら単一労組としての闘いから得た多くの教訓を最大限に活かし、迫力ある大衆運動の展開を背景に交渉力を強化し、「自らの労働条件は自らの闘いで切り拓く」「官・民・正規、非正規を超えた社会的労働運動の中軸を担う」という信念のもと、全組合員の総力を結集し、取り組みの強化を図ることとする。

以上



▲一律抛出割合の改悪は許さないぞ

青年部 新執行体制

- 部 長 高木 石川 飯田 金澤 近藤
- 副部長 陽介 幸一 雅俊 慧 樹
- 書記長 幸一 雅俊 慧 樹
- 執行委員 陽介 幸一 雅俊 慧 樹



▲左から(近藤・石川・高木・飯田・金澤)

青年部第60回定期大会

来賓として、桐田中央執行委員長、綱川女性部長、さらに自治労都本部佐藤事務局次長から、東京清掃青年部全ての若者の先頭に立ってがんばって欲しいとの激励の挨拶をいただきました。

運動方針に対する質疑では、2名の代議員からの発言がありましたが、いずれも賛成の立場であり、満場一致でむこう1年間の闘う方針を確認しました。今大会で高木青年部長を先頭とした新体制がスタートすることとなり、会場全体の力強い団結がばらうで大会を成功裏に終えることができました。(飯田雅俊)



▲会場のシビックホールは桐田委員長の出身区にある

10月8日、文京シビック小ホールにて「区民と清掃労働者をつなぐ対話集会」を開催しました。わが組合はこの間、良質な公共サービスとしての清掃事業を確立するため、自治研集会での討論や議員懇談会を行ってきました。今回は、区民の皆さんに23区清掃事業の実態と清掃労働者の取り組みを知っていただき、意見交換を行うことを目的としたものです。DVD上映や漫才を交え、楽しみながら環境問題を考えることができました。今後は各区での自治研活動を充実させ、区民と共に、質の高い公共サービスとしての清掃事業の確立を目指します。



清掃事業の区移管から16年目を迎えました。区民にとってより身近となった清掃事業は、社会の変化、区民生活の変化に伴って変遷を遂げてきました。地域のニーズや区民が望むサービスにあわせ、戸別収集や時間帯収集、集積所の改善や不適正排出に対する指導業務、また子ども達に対する環境学習など、現場の第一線では様々な工夫や努力をしています。

わが組合は「良質な公共サービスとしての清掃事業を守る方針」に基づき、区

民の安心・安全を守ることをはじめ、今年わが組合で作成したDVD「自然にやさしくひとにやさしく」を上映しました。内容は、各区での収集・運搬における特徴的な取り組みや、清掃工場の安定稼働を維持するための努力、小学生への環境学習などをまとめたものです。区民の方々はとても熱心に鑑賞され、高齢者訪問収集や戸別収集等のきめ細かいサービス、また、分別ゲームなどで子ども達が楽しみながら学ぶ姿に感嘆の声があがっていました。

続いて、お待ちかねの環境漫才、林屋ライス・カレー子師匠の登場となりました。集会参加者は、序盤、

慣れない環境のせいか遠慮がちでしたが、漫才が続くにつれて、見事な漫談を披露していく師匠に対し笑い、もどくなり、徐々に盛り上がってきました。ジェスチャーを交えた歌で会場全体が一体となったところが、集会のなかでもとても印象に残ったシーンです。さすがが全国から引つ張られたこの師匠、お二人のCDが欲しいという参加者からの声があつたところです。

その後、染書記長からこの間の自治研に関する取り組みを、ポイントを使いながら、6月に行った組織・自治研集会を中心に報告がされました。とくに初試みである「アレイシストミシング」での参加型グループ討議は、集会に参加した推薦議員の皆さんや各支部役員からも好評で、「こういう集会を自分の区

でも開催してほしい」とか「DVDを観て今の清掃事業をより理解できるようになった」等、わが組合に対する要望や意見が多数あがりました。また、清掃工場の安全に対する懸念について、労働組合の努力による改善を促す声もいただいたところでした。

集会は大成功に終わりましたが、あくまでもこれが入り口です。各区・一組での自治研活動へとつなげなければなりません。人数の多少や会場の大小に拘ることなく、それぞれの実情にあわせた形でかまいません。区民は何を求めている自分たちは何ができるのか、まずは支部のなかで話し合うところから始めましょう。

(渡辺 歩)

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

「対話集会」に300人が結集



▲区民の質問に答える染書記長

民の安心・安全を守ることをはじめ、今年わが組合で作成したDVD「自然にやさしくひとにやさしく」を上映しました。内容は、各区での収集・運搬における特徴的な取り組みや、清掃工場の安定稼働を維持するための努力、小学生への環境学習などをまとめたものです。区民の方々はとても熱心に鑑賞され、高齢者訪問収集や戸別収集等のきめ細かいサービス、また、分別ゲームなどで子ども達が楽しみながら学ぶ姿に感嘆の声があがっていました。

続いて、お待ちかねの環境漫才、林屋ライス・カレー子師匠の登場となりました。集会参加者は、序盤、

慣れない環境のせいか遠慮がちでしたが、漫才が続くにつれて、見事な漫談を披露していく師匠に対し笑い、もどくなり、徐々に盛り上がってきました。ジェスチャーを交えた歌で会場全体が一体となったところが、集会のなかでもとても印象に残ったシーンです。さすがが全国から引つ張られたこの師匠、お二人のCDが欲しいという参加者からの声があつたところです。

その後、染書記長からこの間の自治研に関する取り組みを、ポイントを使いながら、6月に行った組織・自治研集会を中心に報告がされました。とくに初試みである「アレイシストミシング」での参加型グループ討議は、集会に参加した推薦議員の皆さんや各支部役員からも好評で、「こういう集会を自分の区

でも開催してほしい」とか「DVDを観て今の清掃事業をより理解できるようになった」等、わが組合に対する要望や意見が多数あがりました。また、清掃工場の安全に対する懸念について、労働組合の努力による改善を促す声もいただいたところでした。

集会は大成功に終わりましたが、あくまでもこれが入り口です。各区・一組での自治研活動へとつなげなければなりません。人数の多少や会場の大小に拘ることなく、それぞれの実情にあわせた形でかまいません。区民は何を求めている自分たちは何ができるのか、まずは支部のなかで話し合うところから始めましょう。

(渡辺 歩)

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう



▲林屋ライス・カレー子師匠

慣れない環境のせいか遠慮がちでしたが、漫才が続くにつれて、見事な漫談を披露していく師匠に対し笑い、もどくなり、徐々に盛り上がってきました。ジェスチャーを交えた歌で会場全体が一体となったところが、集会のなかでもとても印象に残ったシーンです。さすがが全国から引つ張られたこの師匠、お二人のCDが欲しいという参加者からの声があつたところです。

その後、染書記長からこの間の自治研に関する取り組みを、ポイントを使いながら、6月に行った組織・自治研集会を中心に報告がされました。とくに初試みである「アレイシストミシング」での参加型グループ討議は、集会に参加した推薦議員の皆さんや各支部役員からも好評で、「こういう集会を自分の区

でも開催してほしい」とか「DVDを観て今の清掃事業をより理解できるようになった」等、わが組合に対する要望や意見が多数あがりました。また、清掃工場の安全に対する懸念について、労働組合の努力による改善を促す声もいただいたところでした。

集会は大成功に終わりましたが、あくまでもこれが入り口です。各区・一組での自治研活動へとつなげなければなりません。人数の多少や会場の大小に拘ることなく、それぞれの実情にあわせた形でかまいません。区民は何を求めている自分たちは何ができるのか、まずは支部のなかで話し合うところから始めましょう。

(渡辺 歩)

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

区民との協働で良質な清掃事業を確立しよう

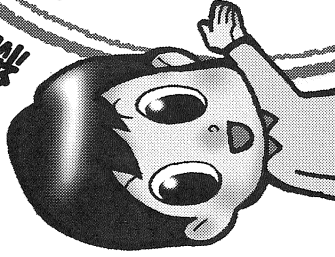


▲立ち見が出るほどの盛況

ZENROSAI NEWS
5113Q186

自然にやさしく人にやさしく
区民と清掃労働者をつなぐ対話集会
区民と清掃労働者協議会

お手続き忘れませんか



結婚
祝い金

夫婦ともに
組合員の場合は
お二人とも
給付対象です。

死亡
弔慰金

「親死亡」は実父母だけでなく、
配偶者の父母
(義父母)も対象です。

他にもさまざまな
給付があります！
ご請求はお忘れなく！

総合共済

総合(優待)共済

ご不明な点はまずは所属する
組合にお問い合わせください。

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済
自治労共済本部

全日本自治労働者共済生活協同組合
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共
済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある
暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただい
て組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。